

キリスト教学研究科学位授与方針

■博士課程前期課程／キリスト教学研究コース

修士(神学)

博士課程前期課程キリスト教学研究コースを修了する者が身につけるべき知識、能力等を下記の通り定める。本課程に2年(4学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、修士論文を提出して、その審査および最終試験に合格した者は、これらの知識、能力等を身につけていると認め、修士(神学)の学位を授与する。

1. 神学の高度に専門的な日本語および外国語の文献を読み解き、神学における知的蓄積を分析総合する能力、あるいはフィールドワークを通して的確で客観的な調査を行う技能および、学的世界の中での自らの位置を知る能力。
2. 自らの知見を他者に客観的かつ説得的に伝達するための論理構築能力と表現技法。
3. 自らの学問的営為や成果を踏まえながら、キリスト教界あるいは現代社会において出会うであろう多様な事態に対して臨機応変に対応できる柔軟な発想力。

修士(文学)

博士課程前期課程キリスト教学研究コースを修了する者が身につけるべき知識、能力等を下記の通り定める。本課程に2年(4学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、修士論文を提出して、その審査および最終試験に合格した者は、これらの知識、能力等を身につけていると認め、修士(文学)の学位を授与する。

1. キリスト教学の高度に専門的な日本語および外国語の文献を読み解き、キリスト教学における知的蓄積を分析総合する能力、あるいはフィールドワークを通して的確で客観的な調査を行う技能および、学的世界の中での自らの位置を知る能力。
2. 自らの知見を他者に客観的かつ説得的に伝達するための論理構築能力と表現技法。
3. 自らの学問的営為や成果を踏まえながら、キリスト教界あるいは現代社会において出会うであろう多様な事態に対して臨機応変に対応できる柔軟な発想力。

■博士課程前期課程／ウィリアムズコース

修士(実践神学)

博士課程前期課程ウィリアムズコースを修了する者が身につけるべき知識、能力等を下記の通り定める。本課程に1年(2学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、課題研究報告書を提出してその審査および最終試験に合格した者は、これらの知識、能力等を身につけていると認め、修士(実践神学)の学位を授与する。

1. 神学の高度に専門的な日本語および外国語の文献を読み解き、神学における知的蓄積を分析総合する能力、あるいはフィールドワークを通して的確で客観的な調査を行う技能、あるい

は教会音楽などキリスト教に関わる多様な技能および、各人が所属するキリスト教に関連する諸組織において、それぞれの所与を生かした奉仕を行う力。

2. 自らの知見を他者に客観的かつ説得的に伝達するための論理構築能力と表現技法。
3. 自らの学問的営為や成果を踏まえながら、キリスト教界あるいは現代社会において出会うであろう多様な事態に対して臨機応変に対応できる柔軟な発想力。

■博士課程後期課程

博士(神学)

博士課程後期課程を修了する者が身につけるべき知識、能力等を下記の通り定める。本課程に3年(6学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、博士の学位申請論文を提出して、その審査および最終試験に合格した者は、これらの知識、能力等を身につけていると認め、博士の学位を授与する。ただし、優れた研究業績をあげた者については1年(2学期)以上在学すれば足りるものとする。

1. 博士課程前期課程で培った、神学の研究、調査、思考の方法を十分に使いこなしつつ、高度な知的蓄積についての理解を深め、未知の問題の発掘や、既知の問題に対する新しい接近法・解決法の発見を行い、その結果として、新しい問題群や学問領域を開拓できる高度な研究能力。
2. 自ら切り開いた知見を、それにふさわしい表現スタイルによって、説得的に表現できる能力。
3. 神学を基盤としつつ、関連する学問領域に対して、広く深く理解しかつ発信できる能力。

博士(文学)

博士課程後期課程を修了する者が身につけるべき知識、能力等を下記の通り定める。本課程に3年(6学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、博士の学位申請論文を提出して、その審査および最終試験に合格した者は、これらの知識、能力等を身につけていると認め、博士の学位を授与する。ただし、優れた研究業績をあげた者については1年(2学期)以上在学すれば足りるものとする。

1. 博士課程前期課程で培った、キリスト教に関わる諸学の研究、調査、思考の方法を十分に使いこなしつつ、高度な知的蓄積についての理解を深め、未知の問題の発掘や、既知の問題に対する新しい接近法・解決法の発見を行い、その結果として、新しい問題群や学問領域を開拓できる高度な研究能力。
2. 自ら切り開いた知見を、それにふさわしい表現スタイルによって、説得的に表現できる能力。
3. キリスト教に関わる諸学を基盤としつつ、関連する学問領域に対して、広く深く理解しかつ発信できる能力。